



令和8年1月23日

## 令和7年度「金の道」交流促進事業 『「金の道」フォーラム』を開催します

江戸と越後・佐渡を結ぶ「金の道」は江戸時代以降、主要街道として整備が進み、その沿線には宿場町が形成され、今もなお、まちづくりの礎となる地域資源が多く残されています。

佐渡市では、「佐渡島(さど)の金山」の世界遺産登録を契機に、越後・佐渡から江戸へ金がつなぐ歴史の道「金の道」の沿線地域との交流促進と、新潟県内外への情報発信を行う「金の道」交流促進事業を展開しています。

本事業の総括として、世界遺産「佐渡島の金山」の価値や魅力を次世代に引き継ぐとともに、未来を見据え、これまで「御金荷の道ウォーク」を実施した5地域の連携を探るフォーラムを新潟県との共催にて開催します。

- 1 日 時  
令和8年1月31日(土) 13時00分～16時00分(予定)
- 2 場 所  
大手町サンケイプラザ 3階会議室(東京都千代田区大手町 1-7-2 東京サンケイビル 3F)
- 3 内 容
  - ・基調講演:「佐渡島の金山」をゆく  
講師:山本・リシャール登真さん(世界遺産検定マイスター)
  - ・パネルディスカッション

本件についての問い合わせ先

佐渡市役所観光文化スポーツ部世界遺産課

世界遺産係(きらりうむ佐渡)

担当:北見

電話(直通)0259-74-2215





世界遺産『佐渡島の金山』

# 金の道

SADO-EDO

GOLDEN PATH

定員

300名様

参加費無料  
先着順

金がつなぐ歴史の道

佐渡から江戸へ

## 金の道フォーラム

開催日

2026

1/31 土

会場

大手町サンケイプラザ

3階会議室

東京都千代田区大手町1-7-2

東京サンケイビル3F

13:00~16:00(12:30開場)

佐渡金銀山で産出された金銀は主要街道を通り、遠く離れた江戸まで運ばれました。  
約400年におよぶその道は「御金荷の道」(金の道)と呼ばれ、宿場町は大いに栄えました。

2024年7月、世界遺産に登録された「佐渡島の金山」の価値と魅力を次世代に  
引き継ぐとともに、未来を見据え、これまで「御金荷の道ウォーク」を  
実施した5地域の連携を探るフォーラムを開催します。

### 内容

佐渡の伝統芸能「鷺流狂言」(20分)

出演:佐渡鷺流狂言研究会

基調講演(60分)

世界遺産検定マイスター 山本・リチャール登真

「佐渡島の金山」をゆく



山本・リチャール登真さん  
(やまもと・りしやーる とうま)

2005年、フランス・リヨン生まれ。京都府出身。世界遺産検定の最高位「マイスター」を当時最年少の11歳で取得する。「日立 世界ふしぎ発見!」(TBS)の解答者やミステリーハンター、「サンドウィッチマン&芦田愛菜の博士ちゃん」(テレビ朝日)の「世界遺産博士ちゃん」として活躍する。東京大学文科一類(法学部)に在学中。世界遺産アカデミー認定講師でもあり、世界遺産の重要性や普遍性を広く伝えている。著書に「WOW ファクター 心の中の平和のとおりで」(小学館)がある。

パネルディスカッション(70分) 金の道を次世代へ～未来へはばたく連携の輪～

パネリスト

- ◆「佐渡島の金山」を未来につなぐ会事務局長 ..... 庄山 忠彦氏(新潟県佐渡市)
- ◆海野宿開宿400年記念事業実行委員会副委員長 ..... 橋本 俊彦氏(長野県東御市)
- ◆安政遺足保存会会長 ..... 中島 徳造氏(群馬県安中市)
- ◆蔵ガイド会事務局長 ..... 清藤 孝氏(埼玉県蔵市)
- ◆板橋宿不動産通り商店街振興組合代表理事 ..... 松山 浩哉氏(東京都板橋区)

コーディネーター ..... 間狩 隆充・新潟日報社論説編集委員

佐渡の  
特産品を販売

1月30日 金

14:00~18:00

1月31日 土

9:00~12:00

東京サンケイビルB1階  
プロモコーナー1



金の道公式サイト



主催/新潟県、佐渡市

協力/「佐渡島の金山」を未来につなぐ会

運営/新潟日报社

首都圏佐渡連合会

世界遺産「佐渡島の金山」を学ぶ会

アクセス



電車でお越しの方

地下鉄 丸の内線、東西線、千代田線、半蔵門線、  
都営三田線で大手町駅下車(A4・E1出口直結)  
JR線 東京駅丸の内北口より徒歩約7分

※大手町サンケイプラザの入り口は東京サンケイビルの2階です。



世界遺産「佐渡島の金山」

# 金の道

SADO to EDO

GOLDEN PATH

## 金の道フォーラム

開催日

2026

1/31 土

会場

大手町サンケイプラザ

3階会議室

東京都千代田区大手町1-7-2  
東京サンケイビル3F

### 応募方法

#### Web

右記の二次元コードにアクセスし、登録フォームよりお申し込みください。

登録フォーム



#### FAX

参加者の氏名、年齢、性別、郵便番号、住所、電話番号、メールアドレス(任意)をご記入の上、下記までFAXをお送りください。  
※同伴者がいる場合は、同伴者のお名前もお書きください。

金の道事務局(新潟日報社地域ビジネス部内)

FAX: 025-385-7438

【お問い合わせ】TEL 025-385-7434

(土日祝を除く10:00~17:00)

### 締め切り

1月22日(木) ※申込先着順。

※定員に達し次第、募集を締め切らせていただきます。

※開催1週間前に参加証、または参加証メールを代表者にお送りします。

※お寄せいただいた個人情報は、参加証および参加証メールの発送のみに使用します。

## 金の道とは

佐渡島の金銀を江戸まで運ぶ経済的に重要なルートです。相川—小木、そして海峽を挟み、出雲崎港に陸揚げされてからは主要ルートである北国街道、追分宿(現在の軽井沢)から中山道を経て最終地江戸日本橋までを結びました。このように金の道は江戸幕府の財政を支えるうえで重要な役割を果たしました。

### 「御金荷の道ウォーク」

江戸時代の装束に身を包み「御金荷の道」(金の道)を歩くイベントが2025年も、2カ所で行われました。

2025年の「御金荷の道ウォーク」の様子



(佐渡市)



(東京都板橋区)

日程

10月 4日(土)

佐渡市

11月 30日(日)

埼玉県蕨市—東京都板橋区

抽選で豪華賞品が当たる!

デジタルスタンプラリー

開催中!

金賞



純金カード  
[1名様]

銀賞



佐渡産コシヒカリ  
『朱鷺と暮らす郷』[5名様]

金の道賞



佐渡産まるごと  
リンゴジュース[7名様]

※写真はイメージです。実際の賞品とはデザインが異なる場合がございます。

スタンプの数が多いほど賞品がグレードアップ! 参加はこちらから



金の道 公式サイトにて情報随時更新中!



<https://sado-g-road.jp>



### 「金の道フォーラム」FAX専用参加申込書

金の道事務局(新潟日報社地域ビジネス部内) FAX.025-385-7438

下記項目をご記入のうえ、FAXにてお送りください。  
【申込締切】1月22日(木)

氏名(ふりがな) ※同伴者がいる場合は、同伴者のお名前もお書きください。  
※開催1週間前に参加証、または参加証メールを代表者にお送りします。

年齢

性別

男 ・ 女

歳

ご住所(〒 - )

電話番号

メールアドレス(任意)